

# 「地盤工学とリスク共生 II — 若手が考える地盤工学の姿—」

「地盤工学とリスク共生」のシンポジウムは、曾我健一先生が、横浜国立大学先端科学高等研究院 海外招聘特別上席教授（常勤）に就任されたのを機会に開始し、今回が第2回目となります。今回は、地盤工学の今後の姿について、20～30年のスケールで取り組むべき研究テーマやその問題意識の視点から、若手中堅で活躍されている研究者からお話いただきます。

日時：2017年7月20日（木）  
午後13時～17時

場所：横浜国立大学  
中央図書館一階  
メディアホール

参加費（資料費等）：  
一般1000円 学生 無料

主催：横浜国立大学  
先端科学高等研究院

共催：横浜国立大学  
都市科学部

開会挨拶 長谷部勇一（横浜国立大学学長/IAS高等研究院長）

講演1 各20分（質疑含む） 司会 崔 瑛（横国大）  
藤澤和謙（京大） 地盤の境界領域と研究分野  
西村 聡（北大） 地盤物性論の一本化に向けて：特殊土から安定処理、凍結融解まで  
菊本 統（横国大） 土構造物の築造から変形・破壊まで  
肥後陽介（京大） 微視構造とマクロ挙動のリンクと土の変形量照査解析手法  
半井健一郎（広島大） コンクリートと地盤の境界領域における化学的相互作用

休憩（30分）

講演2 各20分（質疑含む） 司会 高橋章浩（東工大）  
清田 隆（東大） 地盤災害調査から得られる知見と研究・社会貢献への展開  
安原英明（愛媛大） 熱・水理・力学・化学連成現象と地盤・岩盤工学の諸課題  
渡辺健治（鉄道総研） 地盤工学分野で今後取り組むべき実務課題～必要となる広い視野・マネジメント能力・グローバルな視点～

基調講演 30分 司会 藤野陽三（横国大）  
曾我健一（カリフォルニア大バークレー校） 地盤インフラストラクチャのライフサイクル

終了後 交流会 17:10-18:00（会費1000円）

【申し込み方法】 参加を希望の方は電子メールにて件名を IASシンポジウム「地盤工学とリスク共生II—若手が考える地盤工学の姿—」申し込みとして、氏名・所属（学生の場合は氏名・メールアドレス）、および交流会への参加の有無を [ias-infra@ynu.ac.jp](mailto:ias-infra@ynu.ac.jp)宛に、7月19日（水）12:00までにお送り下さい。

【問合先】 菊本 統： [kikumoto@ynu.ac.jp](mailto:kikumoto@ynu.ac.jp) 電話：045-339-4468

横浜国立大学 先端科学高等研究院

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5

先端科学高等研究院棟(建物番号S7-4) 102室、103室（オフィス）

Phone: 045-339-4454 Fax: 045-339-4456 E-mail: [ias@ynu.ac.jp](mailto:ias@ynu.ac.jp)

Facebook: 横浜国立大学先端科学高等研究院 Institute of Advanced Sciences Yokohama National University

## シンポジウム会場（中央図書館一階 メディアホール）へのアクセス

### 行き

バスの場合：横浜駅西口バスターミナル 地下一階から階段を上がって10, 14番乗り場のどちらか



タクシーの場合：横浜西口から 1500円-1700円, 所要 10~15分

正門からキャンパス内に入り, 国大北バス停を左に入って 30m の行き止まりで下車

地下鉄（ブルーライン）の場合：「三ツ沢上町」駅（※本学まで徒歩 20~25 分程度かかります）

### 帰り

バスで横浜駅まで：「国大北」17:46 発, 18:06 発, 18:26 発 横浜駅西口行き, 所要 15~20 分

※岡沢町発、横浜駅西口行きのバスは 15~20 おき、地下鉄も同程度の間隔で運行しています。

### キャンパス内のマップ

